

平成22年度事業報告

1 事業報告

科学的で効果的な健康づくりの方法の研究等を通して、市民の自主的な健康づくりを支援することにより、その健康的な生活習慣の確立を図り、もって市民の福祉の向上に資することを目的として、次の事業を行った。

特に、福岡市の健康づくりのコア施設として、「歩く健康づくり」、「たばこ対策」、「糖尿病予防」、「介護予防」を主要な柱として、市民の健康づくりを福岡市及び関係機関・団体、関係施設と連携して支援した。

(1) 指定管理者としての業務

福岡市健康づくりセンターの指定管理者として、次の事業を行った。

ア 調査・研究事業

(ア) 健康度診断

市民の多様なライフスタイルに応じ、医学的な検査や体力測定、生活習慣のチェックをもとに一人ひとりにあった健康づくりを支援した。

a 健康度診断1日コース 40回

(イ) 健康づくりに関する調査及び研究

健康度診断・健康教室等のデータを大学等の関係機関と協力して解析するとともに、健康づくりの方法、支援方法について研究した。

a 幼児(3歳児)の生活習慣調査のダイジェスト版の作成

b 骨粗鬆症予防のモデル事業を早良区で実施 1講座(1講座6回)

c 調査研究に関する専門委員会

「福岡市健康づくり研究委員会」の開催 1回

(ウ) 特定健診・特定保健指導

健診24回・保健指導23回

福岡市国民健康保険加入者を対象に特定保健指導を行った。

(エ) 健康づくり運動促進事業

身近な場所での運動習慣の定着を図るため、各区保健福祉センター(保健所)のヘルスアップスクールの受講生を対象として運動処方等の提供等を行った。

イ 教育・研修事業

健康づくり指導者の知識及び技能の向上並びに関係各施設における指導の統一性を図るため、体系化した研修を行った。

a 各区保健福祉センター(保健所)職員等研修 6回

b 地域リーダー育成(健康運動サポーターフォロー研修) 1回

ウ 普及・啓発事業

(ア) 普及・啓発

市民の健康づくりの動機づけや実践を促進するとともに、市民参加の健康づくりの普及啓発を行った。特に「健康日本21福岡市計画」の普及・啓発を図るためイベントを開催した。

a 「健康づくりセンターNEWS」「パンフレット」等の発行によるPR

b ホームページや携帯サイトによる情報提供

c 健康日本21福岡市計画の普及啓発

(イ) たばこ対策の推進

禁煙教室を開催し禁煙サポートを行った。また、世界禁煙デーにあわせてパネル展示など禁煙普及イベントを開催した。

a 禁煙教室 6回

b 世界禁煙デー関係イベント（福岡市医師会，福岡市薬剤師会と共催）

（ウ）講座・教室等の開設

健康づくりの普及や正しい知識を市民が身につけることを目的とした栄養，運動，歯科など多面的に健康づくりに関する講座、教室を開催した。

a 糖尿病教室（1日糖尿病教室） 6回

b 歯周病予防教室（妊婦歯科健診含む） 40回

c 働くママとパパのマタニティスクール 10回

（エ）展示室の運営

子どもから大人まで楽しく遊びながら学ぶことができる体験型展示施設「ウエルネス・ストリート」の運営を通して、よりよい生活習慣を身につける健康教育事業を行った。また、少年科学文化会館と連携し、「一日学習」の一環として小学3年生を対象に健康学習を行った。

平成22年度利用者数 58,698人

（オ）図書資料室の運営

図書資料室の運営を通して、専門図書室としてのレファレンスサービスの充実を図りながら健康づくりに関する情報の収集及び提供を行った。

平成22年度貸出冊数 10,329冊

（カ）健康づくりに関する相談

面接、電話等による健康づくり全般に関する相談業務を随時行った。 197件

エ 健康づくりセンター等の維持・管理

福岡市健康づくりセンター等複合施設の維持管理を行った（健康づくりセンター以外の施設については、福岡市からの委託業務として実施した。）

（ア）建物の警備、清掃等

（イ）付属設備の保守管理及び運転

（ウ）受付案内

（エ）ホール・講堂等管理業務

（2）自主事業

自主事業として、次の事業を行った。

ア 調査・研究事業

（ア）健康づくりに関する調査及び研究

市民の健康や健康づくりに関する調査や研究を行った。

a 小児生活習慣病予防教室 2講座（1講座9回）

b 健康度診断受診者の縦断研究

c メタボリックシンドロームを含めた生活習慣病撲滅プログラム作成のための基礎研究

d 健康レター通信 3回

e 介護予防のための新プログラム「よかうた体操」の作成・普及

（イ）ニコニコベースの運動教室（健康運動教室） 12講座（1講座13回）

（ウ）特定保健指導の実施とプログラム検証（厚生労働科学研究費補助金研究を含む）

イ 教育・研修事業

企業、地域指導者等の健康づくり指導者等を対象に研修を行った。

(ア) 日本医師会認定産業医研修	4回
(イ) 地域指導者研修(老人クラブリーダー等)	2回
(ウ) 健康づくり指導者研修(健康運動指導士等)	2回
(エ) 健康づくり関係施設職員研修(特定保健指導研修)	1回
(オ) 研修医研修	2回
(カ) フィットネス実習	2回

ウ 普及・啓発事業

指定管理者として実施する教室・講座とあわせ、自主事業として市民の健康づくりの動機づけや実践を促進するための教室等を開催した。

(ア) 普及・啓発	
マスメディアを通して健康づくりの普及を図った。(天神FM出演 6回) 他	
(イ) 健診等事業	
生活習慣病予防のため、医学的な検査や体力測定など一人ひとりにあった健康づくりをアドバイスし、生活習慣改善に役立てた。	
a 運動強度測定(運動プログラム作成)コース	24回
b 体脂肪・骨塩量測定	36回
c 禁煙外来・生活習慣病外来	51回
(ウ) 講座・教室の開催	
a ウォーキング実践教室	11回
b 親子食育講座	2回
c 糖尿病食を学ぶ料理教室	2回
d 企業向け健康教室	3回
e にこにこルーム	306回
f 健康づくり運動初心者教室(やせナイト塾)	6講座(1講座8回)
g 女性のための禁煙セミナー	1回
h 特定保健指導	3回
i 講師派遣(企業・大学等)	28回
j 乳児と親のための健康教室	3回
(エ) 特別企画展	
a 骨と関節の日講演会(福岡臨床整形外科医会と共催)	1回
b ふくおか市民糖尿病教室(福岡市医師会、福岡県栄養士会等と共催)	1回
c 糖尿病パネル展	1回
d あいれふフォーラム「薬と健康」(福岡市薬剤師会と共催)	1回
e 市民公開講座「食と健康」「長寿と健康」	2回
(読売新聞西部本社と共催)	
(オ) 歩く健康づくりの推進	
a ウォーキング大会「第13回シティウォーク in ふくおか」の開催	
参加申込 3,340人	
b ウォーキンググループへの情報提供	
(カ) 栄養教育(食育)の推進	
a 百貨店イベントで出前型ウエルネスレストラン体験コーナーを設置	2回
b ウエルネスレストランソフトのリニューアルによるホームページ上での体験実施	

2 貸借対照表 (平成23年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
資産の部			
1 流動資産			
現金預金	89,049,490	87,347,486	1,702,004
未収金	505,920	550,640	44,720
流動資産合計	89,555,410	87,898,126	1,657,284
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産投資有価証券	239,956,000	239,956,000	0
基本財産引当預金	31,212,000	31,212,000	0
基本財産合計	271,168,000	271,168,000	0
(2) 特定資産			
什器備品	1,995,000	1,995,000	0
什器備品減価償却累計額	1,975,046	1,955,097	19,949
退職給付引当資産	1,482,000	1,170,000	312,000
調査研究事業引当資産	8,000,000	8,000,000	0
20周年事業等積立資産	5,000,000	5,000,000	0
特定資産合計	14,501,954	14,209,903	292,051
(3) その他の固定資産			
什器備品	4,672,570	4,044,250	628,320
什器備品減価償却累計額	2,757,618	1,418,629	1,338,989
電話加入権	741,600	741,600	0
その他の固定資産合計	2,656,552	3,367,221	710,669
固定資産合計	288,326,506	288,745,124	418,618
資産合計	377,881,916	376,643,250	1,238,666
負債の部			
1 流動負債			
未払金	70,566,640	70,813,904	247,264
預り金	1,333,688	1,541,996	208,308
流動負債合計	71,900,328	72,355,900	455,572
2 固定負債			
退職給付引当金	1,482,000	1,170,000	312,000
固定負債合計	1,482,000	1,170,000	312,000
負債合計	73,382,328	73,525,900	143,572
正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	279,187,954	279,207,903	19,949
指定正味財産合計	279,187,954	279,207,903	19,949
(うち基本財産への充当額)	(271,168,000)	(271,168,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(8,019,954)	(8,039,903)	(19,949)
2 一般正味財産	25,311,634	23,909,447	1,402,187
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
正味財産合計	304,499,588	303,117,350	1,382,238
負債及び正味財産合計	377,881,916	376,643,250	1,238,666

3 正味財産増減計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,306,696	2,357,000	50,304
事業収益	386,972,847	408,891,679	21,918,832
受取補助金	400,000	2,005,000	1,605,000
受取負担金	160,000	160,000	0
受取寄附金	19,949	19,949	0
雑収益	341,923	616,061	274,138
経常収益計	390,201,415	414,049,689	23,848,274
(2) 経常費用			
事業費	318,118,129	227,535,312	90,582,817
管理費	70,681,099	185,891,025	115,209,926
経常費用計	388,799,228	413,426,337	24,627,109
当期経常増減額	1,402,187	623,352	778,835
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,402,187	623,352	778,835
一般正味財産期首残高	23,909,447	23,286,095	623,352
一般正味財産期末残高	25,311,634	23,909,447	1,402,187
指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	19,949	19,949	0
当期指定正味財産増減額	19,949	19,949	0
指定正味財産期首残高	279,207,903	279,227,852	19,949
指定正味財産期末残高	279,187,954	279,207,903	19,949
正味財産期末残高	304,499,588	303,117,350	1,382,238

4 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

ア 固定資産の減価償却について

固定資産の減価償却方法は、定率法で行っている。

イ 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金及び預り金を含めることとしている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記(2)に記載するとおりである。

(2) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産投資有価証券	239,956,000	0	0	239,956,000
基本財産引当預金	31,212,000	0	0	31,212,000
小 計	271,168,000	0	0	271,168,000
特定資産				
什器備品	1,995,000	0	0	1,995,000
什器備品減価償却累計額	1,955,097	0	19,949	1,975,046
退職給付引当資産	1,170,000	312,000	0	1,482,000
調査研究事業引当資産	8,000,000	0	0	8,000,000
20周年事業等積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	14,209,903	312,000	19,949	14,501,954
合 計	285,377,903	312,000	19,949	285,669,954

(3) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
基本財産投資有価証券	239,956,000	239,956,000	0	-
基本財産引当預金	31,212,000	31,212,000	0	-
小 計	271,168,000	271,168,000	0	-
特定資産				
什器備品	1,995,000	1,995,000	0	-
什器備品減価償却累計額	1,975,046	1,975,046	0	-
退職給付引当資産	1,482,000	0	0	1,482,000
調査研究事業引当資産	8,000,000	8,000,000	0	0
20周年事業等積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
小 計	14,501,954	8,019,954	5,000,000	1,482,000
合 計	285,669,954	279,187,954	5,000,000	1,482,000

(4) 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表 上の記載区 分
補助金 厚生労働科学研 究費補助金	(財)愛知県健 康づくり振興 事業団	0	400,000	400,000	0	-
助成金 受取民間助成金	(財)大同生命 厚生事業団	218,200	0	218,200	0	-
負担金 産業医研修負担 金	福岡市医師会	0	160,000	160,000	0	-
合 計		218,200	560,000	778,200	0	-

5 財産目録 (平成23年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	
資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 現金手許有高	130,500	
普通預金 西日本シティ銀行赤坂門支店	56,972,580	
福岡銀行赤坂門支店	31,946,410	
未収金	505,920	
流動資産合計		89,555,410
2 固定資産		
(1)基本財産		
基本財産投資有価証券	239,956,000	
基本財産引当預金		
定期預金 福岡銀行赤坂門支店	10,000,000	
西日本シティ銀行赤坂門支店	10,000,000	
福岡中央銀行本店	10,000,000	
ゆうちょ銀行	1,212,000	
基本財産合計	271,168,000	
(2)特定資産		
什器備品	1,995,000	
什器備品減価償却累計額	1,975,046	
退職給付引当資産	1,482,000	
調査研究事業引当資産	8,000,000	
20周年事業等積立資産	5,000,000	
特定資産合計	14,501,954	
(3)その他固定資産		
什器備品	4,672,570	
什器備品減価償却累計額	2,757,618	
電話加入権	741,600	
その他固定資産合計	2,656,552	
固定資産合計		288,326,506
資産合計		377,881,916
負債の部		
1 流動負債		
未払金	70,566,640	
預り金	1,333,688	
流動負債合計		71,900,328
2 固定負債		
退職給付引当金	1,482,000	
固定負債合計		1,482,000
負債合計		73,382,328
正味財産		304,499,588

6 収支計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	最終予算額	決 算 額	差 異	備 考
事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
基本財産運用収入	2,334,000	2,306,696	27,304	投資有価証券利息等
事業収入	423,265,000	386,972,847	36,292,153	福岡市受託収入等
補助金等収入	1,500,000	400,000	1,100,000	厚生労働科学研究費補助金
負担金収入	160,000	160,000	0	産業医研修負担金
雑収入	76,000	341,923	265,923	テキスト等
事業活動収入計	427,335,000	390,181,466	37,153,534	
2 事業活動支出				
事業費支出	351,747,000	316,759,191	34,987,809	調査・研究、教育・研修、普及・啓発、職員給料手当、施設管理等
管理費支出	78,262,000	70,369,099	7,892,901	職員給料手当等
事業活動支出計	430,009,000	387,128,290	42,880,710	
事業活動収支差額	2,674,000	3,053,176	5,727,176	
投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
特定資産取得支出	312,000	312,000	0	退職給付引当資産取得支出
固定資産取得支出	1,000,000	628,320	371,680	トレッドミル購入支出
投資活動支出計	1,312,000	940,320	371,680	
投資活動収支差額	1,312,000	940,320	371,680	
財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
予備費支出	800,000	0	800,000	
当期収支差額	4,786,000	2,112,856	6,898,856	
前期繰越収支差額	5,697,000	15,542,226	9,845,226	
次期繰越収支差額	911,000	17,655,082	16,744,082	

7 収支計算書に対する注記

(1) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記(2)に記載するとおりである。

(2) 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	87,347,486	89,049,490
未 収 金	550,640	505,920
計	87,898,126	89,555,410
未 払 金	70,813,904	70,566,640
預 り 金	1,541,996	1,333,688
合 計	72,355,900	71,900,328
次 期 繰 越 収 支 差 額	15,542,226	17,655,082